

# すべての人に やさしい ものづくり について考える。

少子・高齢化  
積雪寒冷地  
CCRC  
新産業創出  
若年地元就職  
健康予防医学

できるだけ全ての人利用しやすいように、建築、施設、製品、環境、社会の仕組み等をデザインすることで、旭川が住みやすくより快適な街になっていきます。また、生活者は誰もが安全で使いやすい製品や配慮の行き届いたサービスを求めていることから、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた製品やサービスを地場産業と連携して進めていく必要があります。

そこで様々な分野の方が集まり、旭川の産業とUDについて考え、意見交換を行うことで新たなモノやコトを生み出し事業化していきたいと考えています。

身近な不便って？

テーマ：積雪寒冷地、高齢者

○グループで身近な不便について考える。

○高齢者の不便

○移住者の不便

○生活での不便

コーディネーター：吉田貴彦（旭川医科大学）

日時 2016年11月22日（火）  
18:30~20:30

主催：旭川市経済観光部産業振興課  
（一社）旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

場所 北方建築総合研究所  
旭川市緑が丘東1条3丁目1番20号

参加申し込み、お問い合わせ  
旭川市産業振興課 電話 65-7047 FAX: 65-7048  
メール：sangyousinkou@city.asahikawa.hokkaido.jp